

IQCE 量子化学探索講演会 2021「量子化学で探る化学の最先端」

量子化学探索研究所（IQCE）は、人類がかかえる様々な問題の解決に向けて量子化学に基づく探索研究を普及・発展させることを目的に2013年に発足し、シンポジウム開催や研究助成をはじめとして様々な事業に取り組んでおります。その活動の一環として、量子化学探索に関わる先端研究を展開しておられる方を講師にお迎えし、下記の内容で講演会を開催いたします。

IQCE 量子化学探索講演会 2021「量子化学で探る化学の最先端」

日時：令和3年11月4日(木) 13:00~17:00

発表形式：オンライン

主催：特定非営利活動法人量子化学探索研究所

協賛：（準備中）

参加費：無料

<プログラム>

13:00 大野公一（開会挨拶）

13:10-13:40 前田 理（北海道大）

「GRRM プログラムの新展開 2021」

13:40-14:10 立川仁典（横浜市大）

「エキゾチック分子の量子化学」

14:20-14:40 岸本直樹（東北大）

「分子の構造と反応の量子化学研究」

14:40-15:00 小林正人（北海道大）

「パーシステント・ホモロジーを用いたグローバル反応経路地図に対する記述子の開拓」

15:00-15:20 須田佳代（東京大）

「溶液中における励起状態化学反応の分光学的・量子化学的観点からの探索」

15:20-15:40 竹中将斗（住友化学）

「近接場振動分光法の理論計算」

15:50-16:20 安藤康伸（産総研）

「機械学習ポテンシャルで辿る拡散経路の全探索と物性解析」

16:20-16:50 柳下 明（高エネ研）

「超高速X線光電子回折法による光化学反応の分子イメージング」

16:50 実行委員（閉会挨拶）

<参加申込>

参加申込締切：2021年10月28日（木）

申込方法：以下のページにアクセスしてお申込みください。

<https://sites.google.com/edu.k.u-tokyo.ac.jp/iqce2021>

実行委員（世話人）：高柳敏幸（埼玉大学）、佐々木岳彦（東京大学）、山門英雄（和歌山大学）